

## 第15回大船まつりで広報



「たま」との写真撮影会



陸上自衛隊第1音楽隊のプラカードを掲げパレードに参加した「たま」

神奈川地方協力本部 藤沢募集案内所（所長 高津准陸尉）は、5月20日（日）鎌倉市大船において開催された「第15回大船まつり」に広報ブースを設置し、募集広報活動を実施した。

「大船まつり」は、大船駅周辺の活性化とまちづくりの推進するために開催されている。各イベントは、藤沢地区募集相談員会副会長が先導を務め、鎌倉女子大中等部マーチングバンドを先頭に鎌倉市長、ミス鎌倉等と続くパレードには、陸上自衛隊第1音楽隊が参加した。今回のパレード来場者は、1万人以上で大船まつりへの来場者数が公式発表9万6千人となり大盛況となった。

藤沢募集案内所は、「大船まつり」での広報活動は今回で5回目となり、募集相談員の協力を得て募集説明コーナーを開設した。神奈川県内のキャラクター「たま」も出動し、今回から開催された「ゆるキャラ大会」に参加し、パフォーマーの実施及び来場者との記念写真撮影を行い、自衛隊の広報活動と地域住民との交流を図った。

藤沢募集案内所は、「今後も各担当地域におけるイベントに積極的に参加し、地域との交流を図り募集成果の向上を目指したい」としている。

## 卒業生の迷彩服姿を母校に紹介



30年春入隊した  
千田自衛官候補生と担当広報官



担当教諭への募集説明

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原一等陸尉）は、6月11日（月）横浜市内の学校法人横浜学園高等学校を訪問した。これは例年7月1日の高校生の募集解禁前に、各学校に年度の募集要項等を説明するために訪問しているもので、この日は横浜上大岡募集相談員の山野井会長に同行していただき、担当教諭への説明を実施した。

この高校は例年自衛官採用試験の受験者は少ないものの、今年の春は女性2名が自衛官候補生として合格し、入隊した。担当教諭に4月の入隊式等で撮影した新制服や凛々しい迷彩服姿の写真を紹介すると、彼女たちの学生当時を振り返り、立派に成長した教え子の姿に驚くとともに、感激されていた反応が印象的だった。また、自衛官候補生の魅力等について所長が話すと、経済的なことや就職支援の手厚い状況を改めて知ることと段々と興味を抱かれている様子が窺え、募集広報が功を奏したと実感できた。

上大岡募集案内所は、「今後も学校と連絡を密にとり、教師へのイベント等案内や卒業生で現職の自衛官とともに訪問するなど連携を深化させていき、年度の募集成果に繋いでいきたい」としている。